

# 浜松商工会議所

## 第3回「新型コロナウイルス感染症アンケート」調査結果

### 調査概要

- 調査目的 : 新型コロナウイルス感染症が企業活動に及ぼす影響を把握するため
- 調査期間 : 2020年10月19日(月)～26日(月)
- 調査対象 : 浜松商工会議所 12部会 役員企業 519社
- 調査方法 : 調査票の発送、回収ともファクシミリ
- 有効回答数 : 266社 (有効回答率51.3%)

### (設問1) 前年【7月～9月】と今年同期との売上実績の比較

#### 8割強が売上減少

- 8割強(80.4%)が売上減少と回答。ただし、前回調査(6月実施)の7～9月見込み(87.1%)と比較すると実績は上振れしている。
- 「飲食・宿泊業」は「50%超減少」が33.3%、「運輸業」も「50%超減少」が23.5%と高かった。
- 「建設業」、「不動産業」、「金融・保険・土業」は、増加と回答した事業所が3割を超えた。

### (設問2) 前年【10月～12月】と今年同期との売上見込の比較

#### 8割弱が売上減少を見込む

- 8割弱(78.2%)が売上減少を見込むと回答。その内訳は「30%未満～10%減少」(31.6%)が最も高く、次いで「10%未満減少」(30.8%)、「50%～30%減少」(10.9%)が続く。
- 「増加」は累計で17.7%にとどまったが、7～9月実績(14.7%)よりも割合は高かった。
- 「飲食・宿泊業」は「50%超減少」が22.2%、「50%～30%減少」が44.4%となり、合わせると6割を超える事業所が「30%以上減少」と回答。
- 「情報・通信業」は、41.6%が「増加」と回答。

### (設問3) コロナ以前の経営状態に戻る時期

#### 5割弱が「分からない」

- 「分からない」が47.7%と最も高く、前回調査(6月実施)(34.2%)から13.5ポイント上昇した。
- 「分からない」を除けば、「1年以上」(21.4%)が高く、次いで「1年程度」(15.0%)の順となった。
- 全ての業種で、半数以上の事業所が「1年以上」もしくは「分からない」と回答。

### (設問4) 現状での事業資金需要

#### 6割超が「借入予定なし」

- 「借入予定なし」が63.5%を占め、コロナ禍の緊急資金需要は一巡したと思われる。
- 全ての業種で「借入予定なし」の割合が最も高かった。

## (設問5) BCP(事業継続計画)の策定有無

### 7割が「BCP策定済み」、「策定準備中」

- 「BCP策定済み」もしくは「策定準備中」と回答した事業所は合わせて70.0%となり、「策定していない」(29.7%)を40.3ポイント上回った。
- 「感染症対策済」のBCPに限って見れば、「策定済み」(27.1%)、「策定準備中」(16.2%)となった。
- 「策定していない」(29.7%)は、前々回調査(2月実施)(59.1%)と比較すると、29.4ポイント改善している。
- 「情報・発信業」と「金融・保険・士業」は、「策定済み(感染症対応済)」の割合が相対的に高かった。
- 「運輸業」と「医療・福祉業」は「策定していない」の割合が5割を超えた。

## (設問6) 従業員への注意喚起

### 大半が「手洗い・手指消毒」、「マスク着用」を実施

- 「手洗い・手指消毒」(98.5%)、「マスク着用」(97.7%)、「毎日の検温」(70.3%)、「出張を控えさせる」(51.9%)、「休暇時の『飲食』を伴う懇親会等を控えさせる」(36.1%)、「休暇時の『旅行』を控えさせる」(23.7%)の順となった。
- 従業員規模が大きな事業所ほど「休暇時の旅行・懇親会等を控えさせる」割合が高まる傾向が見られた。

## (設問7) 感染症拡大を契機に始めたデジタル化への取り組み

### 5割超が「WEB会議設備の導入」を実施

- 「WEB会議設備の導入」(54.9%)が最も多く、次いで「テレワークなどのリモート設備導入」(27.8%)、「オンラインセミナーなどの開催」(22.6%)、「無回答」(19.5%)、「SNSを活用した情報発信」(18.0%)、「キャッシュレス化の推進」(13.9%)という順になった。

## (設問8) 行政(国・県・市)や会議所などに対する要望事項や必要な施策、明るい兆し・前向きな材料

### <コメント抜粋>

- リモートやWEB活用、デジタル化への取り組みを、新たなビジネスチャンスの創出へつなげていきたい。
- 雇用調整助成金、制度融資緩和等の継続・拡充
- IT導入補助金制度の継続・拡充
- コロナ感染者に対する接触確認アプリ「COCOA」登録の義務付け
- 浜松駅新幹線改札出口への自動検温器の設置
- 国の施策や家主の協力もあり、退去するテナントがほとんどいない。
- GoToトラベルでの県外からのお客の取り込み、GoToイートでの市内、県内からのお客の取り込みに期待。また来年は浜松でのイベントや観光にも期待。
- ホテルの稼働が戻りつつあり、売上げにも回復の兆しが見られる。